

令和8年度 第9回弘前市立図書館を使った調べる学習コンクール  
～応募用紙～

応募部門	<input type="checkbox"/> 小学生の部 <input type="checkbox"/> 中学生の部 <input type="checkbox"/> 高校生の部 <input type="checkbox"/> 大人の部 <input type="checkbox"/> 子どもと大人の部 <input type="checkbox"/> りんご部門	
タイトル		
ふりがな		
氏名	(姓)	(名)
学校名・グループ名	( 学年 )	作品を作った人数(      人 ) <small>※全員の名前をご記入ください。(別紙可)</small>
自宅住所	(〒      ) 青森県                  市・郡	TEL: FAX:
学校住所	(〒      ) 青森県                  市・郡	TEL: FAX:
作品の取り扱いについて	提出いただいた作品は、コンクール普及のため写真撮影および展示・複写をいたします。 ご了承いただける場合は「許可」を○で囲んでください。 <p style="text-align: center;">許可   /   不許可</p>	
①引用・出典について	本・雑誌・新聞・インターネットなどに載っていた文章・写真・絵・図表などを、必要があって使用(引用)している場合、それがどの本・雑誌・新聞・インターネット等に載っていたものなのか(出典)をわかるように記載していますか？ いずれかを○で囲んでください。 <p style="text-align: center;">はい   /   いいえ   /   使用していない</p>	
②写真の被写体への許可について	写真を使用している場合、被写体(写っている人やお店、施設)へ、コンクールの作品に使用することや、複写・展示の許可を得ていますか？ いずれかを○で囲んでください。 <p style="text-align: center;">はい   /   いいえ   /   使用していない</p>	
<small>※ ①および②について発生した如何なるトラブルについても、当館および共催・後援・協賛各社は一切責任を負いません。          ※ ①および②について「いいえ」を含む場合、当館では複写・展示をしない場合があります。</small>		

※ 審査結果は、10月中旬に弘前市立図書館ホームページにて発表予定です。  
 ※ 取得した個人情報、本コンクールのためにのみ使用いたします。

きりとり

コンクールに関するお問い合わせ

☎ 0172-32-3794

■ 弘前市立弘前図書館 ■

〒036-8356 青森県弘前市下白銀町2-1  
調べる学習コンクール担当まで

第9回



令和8年度

# 弘前市立図書館を使った 調べる学習コンクール

今年新たに「奨励賞」を設置！  
「りんご部門」も昨年に引き続き大募集！



調べる学習コンクールとは？

テーマは自由！図書館を使って調べて、まとめるコンクールのこと！

ふだん自分が不思議に思っていることを本やインターネットで調べて、まとめた作品を評価するコンクールです。

地域コンクールで上位入賞した作品は、全国コンクールに推薦されます。

募集期間

9/1(火)～9/27(日)

当日  
必着

応募資格

弘前市内に在住・在学・在勤の方（弘前市立図書館のカードをお持ちの方）

応募部門

小学生の部 ※1 ・ 中学生の部 ※1 ・ 高校生の部 ※1 ・ 大人の部 ※1  
 子どもと大人の部 ※2 ・ りんご部門 ※1 ※3

※1 数名がグループとして1作品を応募することもできます。  
 ※2 子どもと大人それぞれが課題を持ち、協力してひとつのテーマに取り組む部門です。  
 ※3 りんごに関する調べ学習作品を募集する部門です。小学生以上の方はどなたでもご応募できます。

応募方法

応募用紙に記入して応募作品へ貼り付け、弘前市立弘前図書館に郵送、または  
 直接カウンターに提出してください。

結果発表

令和8年10月中旬（弘前市立図書館HPにて発表）

表彰式 令和8年11月14日（土）  
 最優秀賞（1点）・優秀賞（1点）・優良賞（1点）・佳作（2点）

弘前りんご特別賞（1点）・奨励賞（応募総数の10%相当数）

※ 各賞は数変動する場合があります。  
 ※ 奨励賞は審査会終了後、選外の作品の中から、審査基準に依らない図書館スタッフの協議により選出します。  
 ※ 入賞した方には図書カードと副賞、応募者全員に参加賞を贈呈します。  
 ※ 小学生の方には参加賞として「がんばったで賞」を贈る予定です。

【主催】弘前市立弘前図書館

【後援】株式会社東奥日報社・一般財団法人東奥日報文化財団・株式会社陸奥新報社  
 弘前ペンクラブ・FMアップルウェーブ・公益財団法人図書館振興財団

【協賛】有限会社北方新社



図書館を使った  
調べる学習コンクール

# 応募の決まり

## ① 参考文献・引用文献について

調べるときに使用した資料について、下記のことをリストにして必ず巻末に付けてください。

本・雑誌	「本・雑誌のタイトル」「本を書いた人の名前」「出版年」 「本を出版した会社の名前」「参考にしたページ」「図書館名と請求記号」
インターネット	「Webページの名前とサイトの名前」「Webページを作った人・団体名」 「アクセスした年月日」「更新された年月日」「URL」
写真	「写真撮影者名」

※ 継続したテーマで応募する場合は、過去の自分の作品も別作品と考えて引用し、「参考・引用文献一覧」に掲載してください。  
※ 写真、イラスト、文章等を作品に引用する場合は、出典を明記するなどの引用の要件に沿ってください。

## ② 作品の枚数と大きさ

- 枚数：50ページ以内（表紙、目次、参考・引用文献一覧は含みません）
- ※ 本文（図表を含む）には、ページ数を記入してください
- 大きさ：小学生...B4サイズまで（八つ切り画用紙サイズも可） / 中学生以上...A4サイズまで
- ※ パソコンの出力紙での応募も可。文字サイズ11ポイント以上、1ページの文字数は1000文字を目安として読みやすさに配慮してください。
- ※ 模造紙（掲示用や授業発表用等で作成した場合に限る）は、必ず規定サイズに折りたたんでご応募ください。

## ③ 注意事項

- 応募作品は応募者自身のオリジナルで未発表のものに限ります。インターネット上に公開した作品、頒布した作品や図書館等に寄贈した作品（自費出版等含む）は、発表したものとみなします。ただし、学校に宿題として提出した作品、学校内で展示した作品は応募できます。
- 全国コンクールおよび他のコンクールとの二重応募はできません。なお、論理展開、考察、結果等がほぼ同様である別作品も二重応募とみなします。
- 2026年度に完成した作品を2026年度の学年で応募してください。
- 他者の個人情報は慎重に扱い、作品に記載する際は必ず本人に掲載許可を取ってください。
- 学問的誠実性を尊重します。
- 生成AIによる生成物をそのまま自分の作品として応募することは不正行為とみなします。生成AIを部分的に使用した場合は、使用した箇所、使用した生成AIの種類、具体的な使用方法を、使用した箇所に必ず明記してください。
- 全国コンクール審査過程で電子データの提出を求められる場合があります。
- 大学の専門機関における研究成果発表等は募集対象外です。
- 日本語で書いた作品に限ります。
- グループ作品の場合は、作品に全員の氏名を明記してください。学年などが異なる場合は、グループの中で一番上の学年の部に応募してください（「子どもと大人の部」を除く）。

## ④ 応募作品の扱い

- 応募作品の著作権は応募者に帰属します。
- 上位の作品は、公益財団法人図書館振興財団が主催する全国コンクール（全国審査）に推薦されます。
- 全国コンクール入賞・入選者の氏名（グループ名）・学校名・学年・作品名・都道府県名・地域コンクール名を公表します。（次ページへ続く）

- 応募者は、応募の時点で、図書館振興財団がコンクール事業において作品を無期限・無償で非独占的に利用することを承諾したものとします。
- 図書館振興財団は、作品を利用する際、応募者（作者）と「コンクール応募作品・利用許諾契約書」を交わします。
- 地域コンクールの各賞に入賞した作品は、複製を作成し、展示ならびに図書館の講座やポスター等に活用します。
- 取得した個人情報、本コンクールのためにのみ使用いたします。
- 当地域コンクールに応募された作品は返却いたします。

## 作品の作り方



### テーマを決めよう

まずは何について調べるか、テーマを決めてみましょう。好きなことや興味のあること、ふしぎにおもっていることなど何でも自由です。



### 図書館で調べてみよう

図書館にある本や新聞、インターネットなどを使って調べてみましょう。わからないことは、図書館の司書さんに聞いてみるとわかるかもしれません。



### もっと調べてメモをとろう

わかったことを自分なりにメモしてみましょう。図書館でもわからなかったことは、身近な人にインタビューしてみたり、植物や虫を調べるときは実際に観察してみるのもいい方法です。



### わかったことをまとめてみよう

友だちに自分が調べたことを教えてあげるつもりでまとめてみましょう。文章だけでなく、グラフや表、絵、写真などをつかってまとめると伝わりやすくなります。

## 参考文献・インターネット情報などの書き方

### ① 本・雑誌の書き方の例

著者名	書名	出版社名	出版年	ページ	図書館名と請求記号
朝日小学生新聞	調べる学習子ども年鑑 2024	岩崎書店	2024年3月	223p	弘前市立図書館 J304.22

### ② インターネットの書き方の例

Webページを制作した人・団体名	Webページ名	Webサイト名	更新年月日	URL	アクセス年月日
弘前市立図書館	弘前市立図書館	弘前市立図書館	R6.4.1	<a href="https://www.city.hirosaki.aomori.jp/tosho/">https://www.city.hirosaki.aomori.jp/tosho/</a>	R6.4.1

ひろさきしつとしょかん しら  
弘前市立図書館調べコンHP・公式Xもチェック！



ひろさきしら  
弘前調べコンHP



こうしき  
公式X